

- 53) 斎藤智裕, 真保 俊, 斎藤光和, 柚木 透, 清水哲朗, 沢田石勝, 加藤 博, 小田切治世, 山田明, 宗像周二, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: ヒト食道癌由来培養細胞におけるヒト recombinant TNF と Hyperthermia の併用療法の効果. 第8回ヒト細胞研究会, 1990, 8, 東京.
- 54) 斎藤智裕, 横山義信, 安斎 裕, 白崎 功, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 菊池直人, 渡辺 清: 輪状膵と管腔内型十二指腸憩室とを合併した1例. 第9回庄内医師集談会, 1990, 11, 鶴岡.
- 55) 大上英夫, 坂本 隆, 藤巻雅夫, 島田寛治, 真保 俊: 急性腹症にて発見された肝膿瘍の1例. 第15回日本腹部救急診療研究会, 1990, 9, 鹿児島.
- 56) 南村哲司, 唐木芳昭, 川西孝和, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫: 乳癌手術における欠損部の筋皮弁, 皮弁による被覆. 第14回北陸乳癌懇話会, 1990, 11, 金沢.
- 57) 南村哲司, 山田 明, 新保雅宏, 増山喜一, 黒木嘉人, 榊原年宏, 斎藤光和, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃粘膜下腫瘍切除例の検討. 第11回富山消化器病研究会, 1990, 11, 富山.
- 58) 津沢豊一, 宗像周二, 新保雅宏, 饗場松年, 大西雄太郎, 宮林千春, 四柳関郎, 渡辺健二, 川口 誠: 早期大腸癌症例の術前検査中に発見された褐色細胞腫の一例. 第75回信州外科集談会, 1990, 6, 松本.
- 59) 岡本政広, 竹森 繁, 加藤 博, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 本田 昂: 直腸癌術後陰部局所再発に対する温熱療法 (Interstitial Hyperthermia) の試み. 第8回北陸ハイパーサーミア研究会, 1990, 9, 金沢.
- 60) 日野浩司, 阿部要一, 霜田光義, 阿部二郎, 宗像周二, 川西孝和, 若木邦彦: 胃原発の Hodgkin 病の1例. 第51回新潟消化器病研究会, 1990, 2, 新潟.
- 61) 山崎一麿, 井合 哲, 市川辰夫, 長 潔, 尾島 博, 佐藤範夫: 異所性膵が原因となった小腸腸重積症の1例. 第8回埼玉県外科集談会, 1990, 12, 浦和.
- 62) 松野正和, 山谷真巳, 洲崎 健, 山下芳朗: マス・スクリーニングで発見された神経芽細胞腫の1例. 第19回富山県小児科集談会, 1990, 6, 富山.
- 63) 坂本憲市, 島田 薫, 小西健一, 山本克弥, 森永信一: Eubacterium lentum (TYH-11) による

マクロファージ活性化による癌治療効果について. 第3回富山癌治療懇話会, 1990, 5, 富山.

- 64) 坂本憲市, 河合幸一郎, 島田 薫, モハマド・ハッタ, 小西健一, 山本克弥, 森永秀夫: Eubacterium lentum (TYH-11) によるマクロファージの活性化について. 平成2年度北陸腸内細菌研究会, 1990, 6, 富山.
- 65) 島田 薫, 山本克弥, 大門良夫: MRSA 感染症の患者背景について—消化器外科術後感染症例の検討—. 第837回千葉医学会総会, 1990, 12, 千葉.
- 66) 小田高司, 田内克典, 堀 貞明, 長村義之, 徳田 裕, 久保田光博, 田島知朗: 乳癌における Transforming Growth Factor (TGF β) の免疫組織化学的検討—予後因子としての有用について—. 第10回腫瘍マーカー研究会, 1990, 7, 札幌.

脳 神 経 外 科 学

教 授	高 久	晃
助 教	遠 藤	俊 郎
講 師	岡 伸	夫
講 師	西 島	美知春
助 手	平 島	豊
助 手	桑 山	直 也
助 手	武 田	茂 憲
助 手	増 田	良 一
助 手	赤 井	卓 也
助 手	楠 瀬	睦 郎
文部技官	中 山	八洲男

◆ 著 書

- Hirashima Y., Farooqui A. A., and Horrocks L. A.: Assay procedures and properties of Plasmalogenase, Lysoplasmalogenase and Plasmalogen Specific Phospholipase A₂, In Biotechnology Frontiers of Chemistry, by Stobaugh R. E. (Ed.) 91-102, Chemical Abstract Service, Columbus, 1990.
- Otaji T., Endo S., Nagahori T., Furuichi S., Ogiuchi T., and Takaku A.: An Experimental Model of Symptomatic Vasospasm in the Rabbit: Analysis of Regional Cerebral Blood Flow and Histological Findings, Cerebral Vasospasm, by Sano K. (Ed.) 214-216, University of Tokyo Press, Tokyo, 1990.
- 高久 晃: 「一筋縄でいかなかった脳動脈瘤の手術」 菊池晴彦監修, 中川 翼編, 医学書院, 東

京, 1990.

- 4) 高久 晃, 岡 伸夫, 平尾正人: 頭蓋頸椎異常.
「脳神経外科疾患の手術と適応 II」阿部 弘他編,
638-661, 朝倉書店, 東京, 1990.

◆ 原 著

- 1) Nishijima M., Akai T., Kuwayama T., Nakada J., Furuichi S., and Takaku A.: Vertigo caused by scalenus anterior compression of the subclavian artery - a report of two cases -. Brit J. Neurosurg. 4: 135-140, 1990.
- 2) Hirashima Y., Farooqui A. A., Murphy E. J., and Horrocks L. A.: Purification of plasmalogens using Rhizopus delemar lipase and Naja naja phospholipase A₂ Lipids 25: 344-348, 1990.
- 3) Hirashima Y., Mills J. S., Yates A. J., and Horrocks L. A.: Phospholipase A₂ activities with a plasmalogen substitute in brain and in neural tumor cells; a sensitive and specific assay using pyrenesulfonyl-plasmenylethanolamine. Biochem. Biophys. Acta 1047: 35-40, 1990.
- 4) Yamatani K., Ono T., Nishijo H., and Takaku A.: Activity and distribution of learning-related neurons in monkey (Macaca fuscata) prefrontal Cortex. Behavior. Neurosci. 104: 503-531, 1990.
- 5) 高久 晃, 岡 伸夫: 小児の頭蓋内出血. The Mt. Fuji Workshop on CVD 7: 45-50, 1989.
- 6) 桑山直也, 福田 修, 甲州啓二, 遠藤俊郎, 斉藤建夫, 高久 晃: 改良型熱拡散センサーによる定量的局所脳血流測定法—特に小動物を対象とした測定法の開発—. Neurol. Med. Chir. 29: 1078-1084, 1989.
- 7) 桑山直也, 西嶋美知春, 遠藤俊郎, 平尾正人, 高久 晃: 硬膜動静脈奇形と静脈洞病変. 脳卒中の外科 18: 98-102, 1990.
- 8) 二谷立介, 瀬戸 光, 柿下正雄, 西嶋美知春, 栗本昌紀, 松浦 元: 最近の MR アンギオグラフィー—頭頸部疾患を中心に—. 新医療 17: 75-79, 1990.
- 9) 神山和世, 長堀 毅, 扇一恒章, 高久 晃: 脳血管障害患者に対するキャロラクトーFの有用性の検討. JJPEN 12: 847-858, 1990.
- 10) 平島 豊, 高久 晃, Horrocks L. A.: 牛脳シトソール Ca²⁺ 非依存性ホスホリパーゼ A₂ の精製. 神経化学 29: 330-331, 1990.

◆ 症例報告

- 1) 楠瀬睦郎, 西嶋美知春, 岡 伸夫, 山谷和正, 高久 晃: 小児聴神経腫瘍の一例—早期診断の重

要性について—. 脳神経外科 18: 301-306, 1990.

- 2) 長堀 毅, 遠藤俊郎, 高久 晃, 神山和世, 鬼塚圭一郎: 若年女性にみられた特異的頸部内頸動脈膜状狭窄病変. 脳卒中 12: 106-110, 1990.
- 3) 増田良一, 塚本栄治, 武田茂憲, 古市 晋, 遠藤俊郎, 高久 晃: 出血で発症, 再発を繰り返した高齢者頭蓋咽頭腫. 脳神経外科 18: 1151-1155, 1990.

◆ 総 説

- 1) 高久 晃, 堀江幸男: 各種疾患における髄液腫瘍性疾患. Clin. Neurosci. 8: 62-65, 1990.
- 2) 遠藤俊郎: 頸動脈 Endarterectomy の適応. 診断と治療1990増刊号 78: 509-513, 1990.

◆ 学会報告

- 1) 原田 淳, 高久 晃, 桑山直也: 発達期における虚血閾値と脳波の可逆性. 厚生省神経疾患発達期における脳循環障害調査研究班 平成元年度班会議総会, 1990, 1, 東京.
- 2) 栗本昌紀, 西嶋美知春, 遠藤俊郎, 林 央周, 神林智作, 高久 晃: 両側性に発生し早朝より MRI にて追跡できた大脳基底核部 germinoma の1例. 第13回脳神経 CT 研究会, 1990, 1, 岡山.
- 3) 遠藤俊郎, 西嶋美知春, 野上予人, 原田 淳, 高久 晃: 海綿静脈洞部髄膜腫の一手術前. 第1回東海頭蓋底外科研究会, 1990, 2, 名古屋.
- 4) 桑山直也: Dural AVM の一手術例. 第6回白馬セミナー, 1990, 2, 志賀高原.
- 5) 栗本昌紀, 遠藤俊郎, 野村耕章, 高久 晃, 斉藤哲現: 不幸な転帰をとった再発性単純ヘルペス脳炎の一例. 第29回日本脳神経外科学会中部地方会, 1990, 3, 岐阜.
- 6) 楠瀬睦郎, 岡 伸夫, 増田良一, 高久 晃, 岩井良成: 脳梁形成不全を合併した前大脳動脈領域の破裂脳動脈瘤の二例. 第29回日本脳神経外科学会 中部地方会, 1990, 3, 岐阜.
- 7) 高羽通康, 佐藤秀次, 高田 久, 竹内文彦, 梅森 勉, 山本信孝: 前頭蓋底脳瘤の一例. 第29回日本脳神経外科学会 中部地方会, 1990, 3, 岐阜.
- 8) Takeda R., Kaji A., and Furuichi S.: Microiontophoresis of tetrodotoxin on bulbar respiratory neuron in cats. 第63回日本薬理学会 総会, 1990, 3, 東京.
- 9) 樋 彰, 武田龍司, 古市 晋: 炭酸ガス負荷による延髄呼吸ニューロン膜電位変化とコリン作動

- 性機序. 第67回日本生理学会大会, 1990, 4, 宮崎.
- 10) 高久 晃: “頭蓋咽頭腫の手術” 指定討論. 第10回日本脳神経外科コンgres, 1990, 3, 東京.
 - 11) 遠藤俊郎: “Carotid endarterectomy の手術適応と手術の実際” 指定討論. 第10回日本脳神経外科コンgres, 1990, 3, 東京.
 - 12) 遠藤俊郎, 古市 晋, 栗本昌紀, 岡 伸夫, 西嶋美知春, 高久 晃: 内頸動脈後交通動脈瘤分岐部動脈瘤の2型分類とその手術アプローチ. 第19回日本脳卒中の外科研究会, 1990, 4, 秋田.
 - 13) 古市 晋, 遠藤俊郎, 桑山直也, 大辻常男, 西嶋美知春, 高久 晃: 内頸動脈後交通動脈分岐部の未破裂動脈瘤の診断上の問題点一特に拡張したInfundibular dilatationとの鑑別について. 第19回日本脳卒中の外科研究会, 1990, 4, 秋田.
 - 14) 神山和世, 高久 晃, 長堀 毅, 扇市恒章: 両側椎骨動脈瘤同時手術: temporary clipping による後大脳動脈 (PCA) embolism の一症例. 第19回日本脳卒中の外科研究会, 1990, 4, 秋田.
 - 15) 遠藤俊郎, 神山和世, 堀江幸夫, 岡 伸夫, 西嶋美知春, 高久 晃: シンポジウム (2) 「脳梗塞急性期の治療」脳梗塞急性期の治療一特に頸部内頸動脈高度狭窄例に対する急性期 CEA の意義について一. 第15回日本脳卒中学会, 1990, 4, 盛岡.
 - 16) 遠藤俊郎, 大辻常男, 西嶋美知春, 扇市恒章, 加藤僚子, 高久 晃: 頸部内頸動脈硬化性病変における高度狭窄および完全閉塞形成機序一血栓内膜切除術施行例よりの検討一. 第15回日本脳卒中学会, 1990, 4, 盛岡.
 - 17) 大辻常男, 遠藤俊郎, 岡 伸夫, 堀江幸男, 斉藤哲現, 高久 晃: 頸部内頸動脈狭窄例に対する血栓内膜切除術の適応一保存的治療例の予後より見た検討一. 第15回日本脳卒中学会, 1990, 4, 盛岡.
 - 18) Otuji T., Endo S., Nagahori T., Furuichi S., Ogiuchi T., and Takaku A.: An experimental model of symptomatic vasospasm in the rabbit-Analysis of regional cerebral blood flow and histological findings -. International Conference on Cerebral Vasospasm, 1990, 5, Tokyo.
 - 19) 林 央周: 再発を繰り返した oligodendroglioma の一例. 第3回北陸脳腫瘍懇話会, 1990, 5, 金沢.
 - 20) 野上予人, 神林智作, 栗本昌紀, 大森友明, 遠藤俊郎, 高久 晃: 初期診断を誤った supra sellar germinoma 症例の検討と反省. 第18回日本小児神経外科学研究会, 1990, 6, 旭川.
 - 21) 高久 晃: 小児脳腫瘍の治療, 予後 II 局在 (指定討論). 第18回日本小児神経外科学研究会, 1990, 6, 旭川.
 - 22) 栗本昌紀, 西嶋美知春, 遠藤俊郎, 岡 伸夫, 高久 晃, 二谷立介: 高磁場 MR 装置を用いた短時間収集 3 次元 MR angiography. 第30回日本脳神経外科学会中部地方会, 1990, 6, 福井.
 - 23) 桑山直也, 赤井卓也, 原田 淳, 遠藤俊郎, 高久 晃, 二谷立介: DIC に合併した大脳半球間裂からテント上下にわたる急性硬膜下血腫の一例. 第30回日本脳神経外科学会中部地方会, 1990, 6, 福井.
 - 24) 神林智作, 遠藤俊郎, 栗本昌紀, 野上予人, 岡 伸夫, 高久 晃: 異所性下垂体腺腫と思われる二症例. 北日本脳神経外科連合会第14回学術集会, 1990, 6, 秋田.
 - 25) 桑山直也, 原田 淳, 福田 修, 西嶋美知春, 遠藤俊郎, 高久 晃: 改良型熱拡散センサーによる定量的脳血流量測定法の開発一術後持続的脳血流モニターの試み一. 北日本脳神経外科連合会第14回学術集会, 1990, 6, 秋田.
 - 26) 武田茂憲, 西嶋美知春, 岡 伸夫, 堀江幸男, 高久 晃: 前大脳動脈閉塞症にみられた未破裂前交通動脈瘤; 二例報告. 北日本脳神経外科連合会第14回学術集会, 1990, 6, 秋田.
 - 27) 神林智作, 堀江幸男, 高久 晃: ACNU による抗癌剤耐性の出現とその克服の試み. 第49回日本癌学会総会, 1990, 7, 札幌.
 - 28) 池田修二, 桑山直也, 西方 学, 岡 伸夫, 遠藤俊郎, 高久 晃: 大脳鎌髄膜腫摘出後に孔脳症をきたした一例. 第28回北陸脳神経外科集談会, 1990, 9, 富山.
 - 29) Nagarori T., Iwasaki Y., Yamamoto T., Konno H., Endo S., Takaku A., and Nishijima M.: Ischemic brain damage induced by intermittent short term occlusion in normotensive rats. 第11回国際神経病理学会, 1990, 9, Kyoto.
 - 30) Hirashima Y., Mills J. S., Yates A. J., and Horrocks L. A.: Phospholipase A₂ activity towards plasmalogen in bovine brain and in neural tumor cells. 21th Americal Society for Neurochemistry, 1990, 3, Phoenix.
 - 31) Horie Y., Kanbayashi C., Hayashi N., Nogami K., Takaku A., and Kuroki T.: Induction of pleiotropic resistance to anticancer drugs by ACNU

- and control of that by combination with natural human interferon-beta, caffeine and verapamil in V79 chinese hamster cells. International Symposium on Advances in Neuro-Oncology, 1990, 9, Sanremo.
- 32) Arai K., Horie Y., Kurimoto M., Hayashi N., Endo S., and Takaku A.: A cell line of human malignant astrocytoma producing autocrine growth factor. International Symposium on Advances in Neuro-Oncology, 1990, 9, Sanremo.
 - 33) Kurimoto M., Horie Y., Arai K., Hiraga K., Oka N., and Takaku A.: Autocrine growth mechanism in a human malignant astrocytoma cell line. International Symposium on Advances in Neuro-Oncology, 1990, 9, Sanremo.
 - 34) Hayashi N., Kanbayashi C., Kurimoto M., Endo S., and Takaku A.: Intracranial ectopic pituitary adenoma-A case report-. International Symposium on Advances in Neuro-Oncology, 1990, 9, Sanremo.
 - 35) 高久 晃: 発達期脳における虚血抵抗性について, 発達障害研究会平成2年度合同シンポジウム, 1990, 10, 東京.
 - 36) 大辻常男, 遠藤俊郎, 長堀 毅, 岩井良成, 大森友明, 高久 晃: 神経症状を示す家兎脳血管攣縮モデルの開発と病態の検討. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 37) 古市 晋, 遠藤俊郎, 西嶋美知春, 増田良一, 大井芳政, 高久 晃, 武田龍司, 櫛 彰, 中西頼央: クモ膜下出血後の自律神経活動-交感神経活動と頭蓋内圧・脳血流変化に関する実験的検討-. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 38) 遠藤俊郎, 西嶋美知春, 長堀 毅, 扇一恒章, 加藤僚子, 高久 晃: 頸部内頸動脈高度閉塞性病変の病態-その形成機序に関する検討-. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 39) 栗本昌紀, 西嶋美知春, 遠藤俊郎, 朴木秀治, 岡 伸夫, 高久 晃, 二谷立介: 高磁場 MR 装置を用いた短時間収集3次元 MR angiography -最適撮像条件の開発と臨床応用-. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 40) 堀江幸男, 福田 修, 鬼塚圭一郎, 田中 信, 遠藤俊郎, 川合宏一: 開頭術後に生ずる開口障害-発生機序の検討-. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 41) 神林智作, 堀江幸男, 栗本昌紀, 林 央周, 岡 伸夫, 高久 晃: ACNU による抗癌剤耐性の出現とその克服の試み. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 42) 桑山直也, 西方 学, 原田 淳, 福田 修, 遠藤俊郎, 高久 晃: 改良熱拡散センサーによる定量的脳血流量測定法の開発-術後持続的脳血流モニターの試み-. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 43) 平島 豊, 本 敦文, 山谷和正, 久保道也, 高羽通康, 高久 晃, Horrocks L. A.: 牛脳 cytosol ホスホリパーゼ A₂ の精製とその特性. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 44) 栗本昌紀, 堀江幸男, 新井研治, 野上予人, 野村耕章, 高久 晃, 平賀紘一: ヒト glioma (TM-1) 細胞における autocrine 型増殖機構の検討. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 45) 西嶋美知春, 桑山直也, 遠藤俊郎, 高久 晃, 小泉富美朝, 大和田健司, 佐藤秀次: 後頭蓋窩硬膜動静脈奇形の発生機序について-病理組織学的検討-. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
 - 46) 平島 豊, 高久 晃, L. A. Horrocks: 牛脳シトソール Ca²⁺ 非依存性ホスホリパーゼ A₂ の精製. 第33回日本神経化学会, 1990, 10, 広島.
 - 47) 福田 修, 西嶋美知春, 中田潤一, 大森友明, 堀江幸男, 高久 晃: 経時的脳血管撮影上, 脳血管炎が示唆された4例. 第31回日本脳神経外科学会中部地方会, 1990, 11, 名古屋.
 - 48) 西嶋美知春, 桑山直也, 西方 学, 遠藤俊郎, 高久 晃, 塚本栄治: 胸部出郭出口症候群に対する外科的治療の経験. 第31回日本脳神経外科学会中部地方会, 1990, 11, 名古屋.
 - 49) 遠藤俊郎: 脳梗塞と頸部頸動脈閉塞性病変-その臨床像と治療経験-. 第2回北陸脳血管障害研究会, 1990, 11, 金沢.
 - 50) Oka N., Nakada J., Nagahori T., Endo S., and Takaku A.: Changes in the cerebral vascular bed in experimental hydrocephalus-Angioarchitectural and histological study. International Symposium on Hydrocephalus, 1990, 11, Kobe.
 - 51) 平島 豊, 高久 晃, Horrocks L. A.: 牛脳シトソール Ca²⁺ 非依存性ホスホリパーゼ A₂ の精製. 第2回日本脳循環代謝学会総会, 1990, 11, 東京.
 - 52) Hirashima Y., Mills J. S., Farooqui A. A., and Horrocks L. A.: Purification and characterization of bovine brain cytosol phospholipase A₂. 20Th Annual Meeting Society for Neuroscience, 1990, 10

-11, St. Louis.

◆ その他

- 1) 高久 晃, 桑山直也, 原田 淳, 遠藤俊郎, 脳虚血に対する脳血流の閾値と可逆性. 厚生省神経疾患 発達期における脳循環障害調査研究班 昭和63年度報告書.
- 2) 高久 晃: 脳死について. 富山ターミナル・ケア懇話会 講演記録: 29-38, 1989.
- 3) 高久 晃: 脳卒中の治療—最近の話題—. 魚津市医師会 学術講演会, 2, 1990.
- 4) 高久 晃: 痴呆症について. 富山社交倶楽部例会, 2, 1990.
- 5) 原田 淳: Ectopic (トルコ鞍内硬膜外) GH 産生 Pituitary Adenoma の一例. 第15回富山脳神経外科医会, 1990, 3, 富山.
- 6) 大辻常男, 遠藤俊郎, 高久 晃: 過去10年間に於ける脳血管障害の変遷—実験例の検討—. 富山県セラポート研究会, 6, 1990, 富山.
- 7) 西島美知春: Thoracic outlet syndrome に対する外科的治療の経験. 第16回富山脳神経外科医会, 1990, 7, 富山.
- 8) 西島美知春, 古市 晋, 高久 晃: 脳血管障害による意識障害, 第8回富山救急医療研究会, 1990, 9, 富山.
- 9) 高久 晃: 小児脳の循環代謝と血管障害. 第11回中国脳卒中研究会特別講演, 1990, 10, 山口.
- 10) 桑山直也: 椎骨動脈閉塞急性期に対する選択的線溶療法の試み. 富山脳神経外科医会, 1990, 10, 富山.
- 11) 高久 晃: 脳卒中の診療プライマリーケアの最近の動向. 新湊市・射水郡医師会合同研修会, 1990, 11, 富山.

整 形 外 科 学

教 授 辻 陽 雄
助 教 授 加 藤 義 治
助 教 授 (前) 伊 藤 達 雄
講 師 高 野 治 雄
講 師 松 井 寿 夫
助 手 平 野 典 和
助 手 米 沢 孝 信
助 手 大 島 博
助 手 金 森 昌 彦
助 手 松 野 博 明
助 手 市 村 和 徳

助手(前) 丸 田 喜美子

◆ 著 書

- 1) Tsuji H.: Comprehensive Atlas of Lumbar Spine Surgery, Mosby-Year Book, St Louis, 1990.
- 2) 辻 陽雄: 診察と検査. 「標準整形外科学 (改訂第4版)」編集協力, 75-123, 医学書院, 東京, 1990.
- 3) 辻 陽雄: 骨関節の感染症. 「標準整形外科学 (改訂第4版)」編集協力, 180-199, 医学書院, 東京, 1990.
- 4) 松井寿夫: マルフアン症候群による側弯症. 「今日の整形外科治療指針」辻 陽雄他編, 518, 医学書院, 東京, 1990.
- 5) 松井寿夫: カルベ扁平椎. 「今日の整形外科治療指針」辻 陽雄他編, 523-524, 医学書院, 東京, 1990.
- 6) 伊藤達雄: Bacteroides fragilis による右股関節部腫瘍の1例. 「骨・関節感染症」伊丹康人他編, 298-300, 金原出版, 東京, 1990.
- 7) 山田 均: 「がいこつだぞー骨と筋肉」からだを知る本1. 草工文化, 東京, 1990.
- 8) 吉田孝太郎: 頸椎黄色靱帯石灰化症 (または骨化症). 「今日の整形外科治療指針」辻 陽雄他編, 489, 医学書院, 東京, 1990.
- 9) 辻 陽雄 (監訳), 富山医薬大整形外科学教室 訳: 腰痛のマネジメント. W. H. Kirkaldy-Willis (Ed.) 医学書院, 東京, 1990. 翻訳分担者: 石井 勉, 石原裕和, 市村和徳, 伊藤達雄, 大島 博, 海木玄郷, 加藤義治, 金森昌彦, 北川秀機, 北野 悟, 清水美恵子, 高野治雄, 寺畑信男, 平野典和, 前田明夫, 牧山尚也, 松井寿夫, 松野博明, 丸田喜美子, 山上 亨, 山田 均, 山本直也, 吉田孝太郎, 米沢孝信.

◆ 原 著

- 1) Tsuji H., Itoh T., Sekido H., Yamada H., Katoh Y., Makiyama N., and Yamagami T.: Expansive Laminoplasty for lumbar spinal stenosis. Inter. Orthop. (SICOT) 14: 309-314, 1990.
- 2) Tsuji H., Hirano N., Katoh Y., Ohshima H., Ishihara H., Matsui H., and Hayashi Y.: Ceramic interspinous block (CISB) assisted anterior interbody fusion. J. Spinal Dis. 3 77-86, 1990.
- 3) Kaiki G., Tsuji H., Yonezawa T., Sekido H., Yamashita S., and Sano A.: Osteoarthritis induced by intra-articular hydrogen peroxide injection and running load. J. Orthop. Res. 8 731-740, 1990.